

令和2年度(2020年度)第1回千歳市地域協議会次第

日 時:令和2年8月29日(土)10時00分～

場 所:祝梅コミュニティーセンター

1 開 会

2 あいさつ

北海道総合政策部交通企画監 柏木 文彦

千歳市副市長 横田 隆一

3 議 題

- (1) 新千歳空港における最近の動向について
- (2) 令和元年度航空機騒音測定結果等について
- (3) 住宅防音対策の進捗状況等について
- (4) 地域振興対策の進捗状況等について
- (5) 新千歳空港周辺地域振興基金について
- (6) その他

4 閉 会

<配付資料>

- 資料1-1 新千歳空港における最近の動向について
- 資料1-2 新千歳空港の近況
- 資料2-1 令和元年度航空機騒音測定結果について
- 資料2-2 令和元年度遅延便の深夜・早朝時間帯使用状況について
- 資料2-3 千歳市側と苫小牧市側の離発着の状況について
- 資料3-1 住宅防音対策の進捗状況等について
- 資料3-2 住宅防音工事(高齢者優先枠)の募集(案)
- 資料3-3 住宅防音工事(高齢者優先枠)希望届出書(案)
- 資料3-4 集会施設(町内会館)に係る住宅防音工事の考え方について
- 資料3-5 集会施設(町内会館)に係る防音工事調査票(案)
- 資料4 地域振興対策の進捗状況等について
- 資料5 新千歳空港周辺地域振興基金について

新千歳空港における最近の動向について

1 深夜・早朝時間帯における定期便の状況

(R2年夏ダイヤ：令和2年3月29日(日)～令和2年10月24日(土))

航空会社	路線・運航時刻	計画上の運航日等	8月末までの運航日における 運休見込み状況
JAL	羽田 20:40 → 新千歳 22:15	毎日	運休率78% 8月から通常運航
	羽田 21:00 → 新千歳 22:35	7/1～	運休率81%
ANA	新千歳 21:50 → 羽田 23:30	毎日	運休率62% 8月から通常運航
	羽田 20:45 → 新千歳 22:20	5月と6月で36便運航	運休率67%
	関西 20:20 → 新千歳 22:15	毎日	運休率91%
ADO	羽田 21:00 → 新千歳 22:35	毎日	運休率53% 7/22から通常運航
	羽田 21:30 → 新千歳 23:05	期間中、157便運航	運休率89%
	新千歳 21:45 → 羽田 23:30	期間中、157便運航	運休率89%
SKY	羽田 20:30 → 新千歳 22:05	毎日	運休率44% 6/19から通常運航
	羽田 21:00 → 新千歳 22:35	4/29～5/9、6/1～10/23	運休率99%
	羽田 21:30 → 新千歳 23:05	4/29～5/9、6/1～10/23	運休率100%
	新千歳 00:10 → 羽田 02:00	4/30～5/10、6/2～10/24	運休率100%
	新千歳 01:10 → 羽田 02:50	4/30～5/10、6/2～10/24	運休率100%
	新千歳 06:15 → 羽田 07:55	3/30～10/24 (新規)	運休率84%
	神戸 21:20 → 新千歳 23:10	3/30～10/24 (新規)	運休率91%
APJ	成田 20:15 → 新千歳 22:05	毎日 (新規)	運休率63% 7/22から通常運航
JJP	成田 20:35 → 新千歳 22:10	7/1～10/24	運航予定なし

(JAL:日本航空、ANA:全日本空輸、ADO:AIRDO、SKY:スカイマーク、APJ:ピーチ、JJP:ジェットスター)

2 深夜・早朝時間帯における国際臨時・チャーター便の状況 (令和2年8月末現在)

国・方面		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
インドネシア	ジャカルタ	1	1				
	デンパサール	1					
韓国	仁川(インチョン)	2					
	清州(チョンジュ)		7				
	務安(ムアン)		11	27	27	4	
	済州(チジュ)			8	6		
香港	香港		1				
グアム	グアム	2				1	
フィリピン	マニラ				1		
合計		6	20	35	34	5	0

2020年8月 北海道エアポート株式会社

■ 空港運営事業開始

北海道エアポート株式会社は、本年6月1日に「新千歳空港事業所」を設置し、新千歳空港の運営事業（空港運用、保安防災、施設管理、灯火電気など）を開始いたしました。空港運営の事業承継にあたっては、昨年10月から、管理者である国土交通省から座学訓練、実技訓練、現場OJTなど8カ月間にわたる引き継ぎを行ってまいりました。今後は航空需要を注視しつつ、予測されるさまざまな課題に対し関係者の皆様と連携を図り、適切に対処するとともに、安全・安心を最優先にした空港運営を目指して全社一丸となって取り組んでまいります。

■ 新型コロナウイルス感染症による影響

新千歳空港は2月初旬より中国便を中心に運休が相次ぎ、3月下旬には国際線全路線が運休、国内線においても3月上旬より欠航が増加しました。4月は旅客数が対前年比10%、5月についても5%程度と厳しい状況が続いていますが、緊急事態宣言が解除となった5月下旬以降、羽田便でビジネス客などを中心に徐々にではありますが、利用客に回復の兆しが見られます。

年月	発着便数			
	国内線	前年比	国際線	前年比
2020年1月	11,022	100.8%	2,035	95.7%
2020年2月	10,347	103.4%	1,422	72.7%
2020年3月	9,202	81.8%	260	13.7%
2020年4月	4,790	43.9%	0	
2020年5月	2,705	23.7%	2	0.1%
2020年6月	3,772	33.80%	13	0.7%
2020年7月	6,599	55.30%	18	0.8%

※本表、1月から4月データは東京航空局作成の「新千歳空港の航空概況速報」を基に作成したものです。

■ コロナ後を見据えて

新型コロナウイルスの感染拡大で激減した外国人観光客に来道頂くよう、新たな共通キャッチフレーズ「HOKKAIDO LOVE!」（ホッカイドウラブ）のキャンペーンを北海道庁、北海道観光振興機構と共に展開しております。感染収束後、お客さまの旅行先に北海道を選択頂くため、キャンペーン用ロゴの発信を行い、道内の観光PRを実施しています。

合同記者会見の様子

HOKKAIDO LOVE キャンペーンロゴ

HOKKAIDO LOVE!



令和元年度航空機騒音測定結果について

資料 2 - 1

■ 令和元年度民航機Lden値

「新千歳空港の24時間運用に関する合意書」の確認事項に基づき、令和元年度の民航機Lden値の状況は次のとおりです。

(Lden値単位：dB)

区域	設置	測定局	24時間運用 対策区域	24時間 予測W	(参考) Lden換算値	令和元年度		平成30年度	
						年間Lden値	民航Lden値	年間Lden値	民航Lden値
千歳市	北海道	東郊	区域外	59		59	48	59	42
		梅ヶ丘	75～85W	75	62～70dB	59	57	59	58
		富丘	区域外	51		52	42	53	43
		稲穂	区域外	—		59	47	59	44
		根志越東	70～75W	70	57～62dB	56	55	56	55
		旭ヶ丘	75～85W	78	62～70dB	60	59	60	59
		駒里	補完 (<70W)	58	57dB未満	50	50	52	51
		あけぼの	準対 (<70W)	69	57dB未満	58	50	59	51
	千歳市	弥生公園	75～85W	74	62～70dB	58	57	59	57
		青葉丘	区域外	66		65	53	65	48
		住吉	区域外	60		63	50	64	50
		東雲	区域外	56		61	49	61	41
		寿	75～85W	76	62～70dB	61	60	61	61
		北斗	区域外	51		52	46	51	32
		里美	区域外	45		44	32	40	18
		駒里東	補完 (<70W)	—	57dB未満	46	45	47	45
苫小牧市	北海道	根志越南	補完 (<70W)	—	57dB未満	57	50	58	49
		植苗	75～85W	74	62～70dB	58	58	58	58
		ウトナイ	補完 (<70W)	69	57dB未満	52	51	52	51
		美沢	補完 (<70W)	64	57dB未満	48	48	48	48
		湖畔	70～75W	73	57～62dB	56	57	57	57
		斉藤宅	補完 (<70W)	66	57dB未満	47	48	47	47
		植苗公園	70～75W	—	57～62dB	54	53	54	54
		勇払	区域外	64		51	51	50	50
	苫小牧市	沼ノ端東雲	準対 (<70W)	—	57dB未満	54	54	53	52
		勇払東	区域外	—		50	51	50	51
		琥珀荘	70～75W	70	57～62dB	51	51	53	53
		丹治沼	75～85W	78	62～70dB	59	59	58	59
		沼ノ端東	補完 (<70W)	68	57dB未満	53	52	54	54
		沼ノ端	補完 (<70W)	67	57dB未満	54	55	52	49
植苗会館	70～75W	69	57～62dB	52	50	51	51		

【参考】 Lden57dB=WECPNL値70、Lden62dB=WECPNL値75

○ 民航機Lden値の算出方法について

- ・新千歳空港周辺における航空機騒音の監視は、環境基準の評価を目的として、新千歳空港及び隣接する千歳飛行場を使用する航空機の騒音を測定することにより行っていることから、民航機の騒音だけを識別したり分離して把握することは困難である。
- ・そのため新千歳空港を離着陸する航空機の騒音を把握する方法として、千歳飛行場に係る自衛隊機（ジェット戦闘機）の離着陸のなかった日を民航機の航空機騒音を測定した日とみなし算出対象とし、対象日毎のLdenの全ての値をパワー平均し、これを民航機の年間Ldenとしている。
- ・令和元年度の集計対象日数は132日（約3分の1）である。（平成30年度：132日）

○ パワー平均値について

- ・環境基準に係る航空機騒音の評価も、測定された1機毎の単発騒音暴露レベルから1日毎のLden値を算出し、1年間のその全ての値をパワー平均して行うこととしている。

$$L_{den} = 10 \log_{10} \left(\frac{1}{N} \sum_{i=1}^N 10^{L_{deni}/10} \right)$$

〈計算式〉
Lden : パワー平均値
Ldeni : 各データ値
N : 測定日数

令和元年度遅延便の深夜・早朝時間帯使用状況について

1 航空会社別便数

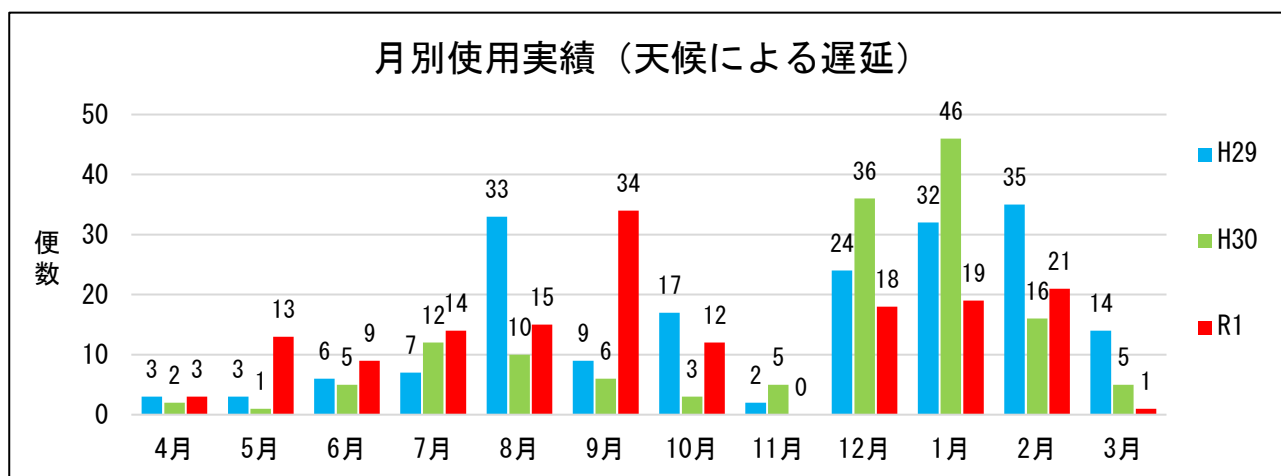
	JAL	ANA	ADO	SKY	その他 (国内)	その他 (国際)	計
H29	75 (18%)	187 (44%)	92 (22%)	22 (5%)	12 (3%)	35 (8%)	423
H30	80 (23%)	113 (32%)	126 (36%)	13 (4%)	8 (2%)	9 (3%)	349
R1	108 (33%)	85 (26%)	41 (13%)	20 (6%)	45 (14%)	24 (7%)	323

※ () 内は構成比 (以下同様)

2 遅延理由別便数

	緊急事態	機材故障	天候	航空管制等	その他	計
H29	2 (1%)	42 (10%)	185 (44%)	25 (6%)	169 (40%)	423
H30	2 (1%)	39 (11%)	147 (42%)	17 (5%)	144 (41%)	349
R1	12 (4%)	38 (12%)	159 (49%)	6 (2%)	108 (33%)	323

※その他：機材不具合等の機材繰り、運航乗務員の接続遅れ、搭乗ハンドリング等出発準備作業遅れ、他便等乗客救済、空港施設混雑、搭乗取りやめ、誘導路混雑



3 時間帯別便数

	22:00~ 22:19	22:20~ 22:39	22:40~ 22:59	23:00~ 23:19	23:20~ 23:39	23:40~ 23:59	0:00~ 5:59	6:00~ 7:00	計
H29	204 (48%)	110 (26%)	43 (10%)	26 (6%)	13 (3%)	10 (2%)	14 (3%)	3 (1%)	423
H30	166 (48%)	78 (23%)	50 (14%)	24 (7%)	10 (3%)	8 (2%)	13 (3%)	0	349
R1	146 (45%)	65 (20%)	37 (11%)	22 (7%)	16 (5%)	7 (2%)	12 (4%)	18 (6%)	323

千歳市側と苫小牧市側の離発着の状況について

資料 2 - 3

令和元年度（2019年度） 着陸数

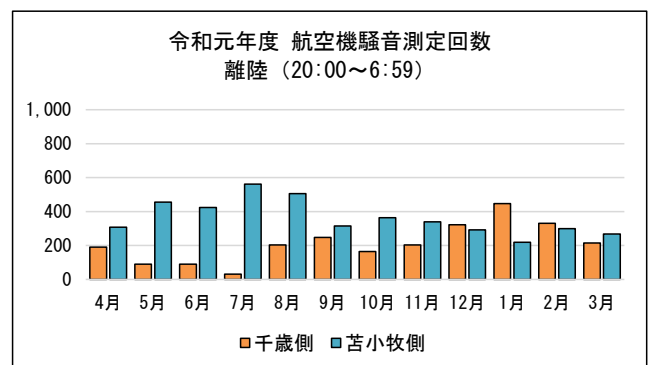
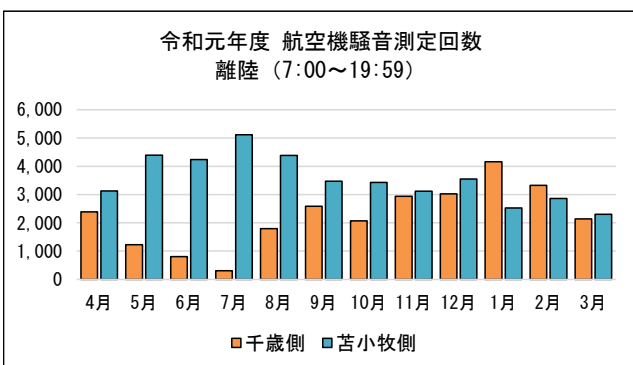
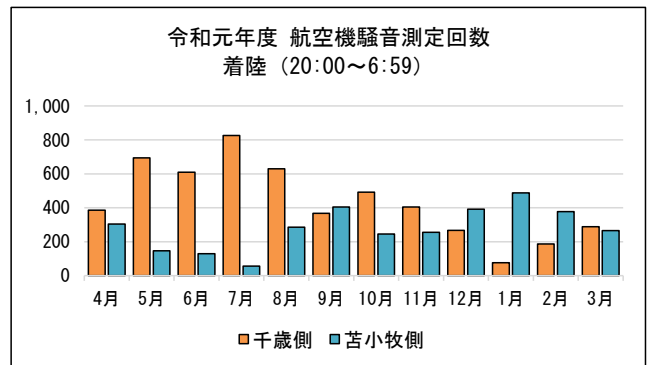
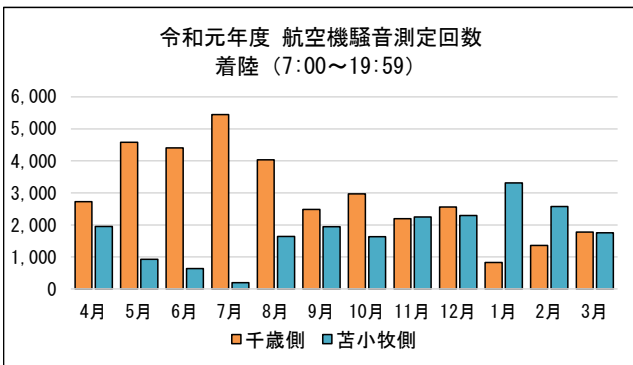
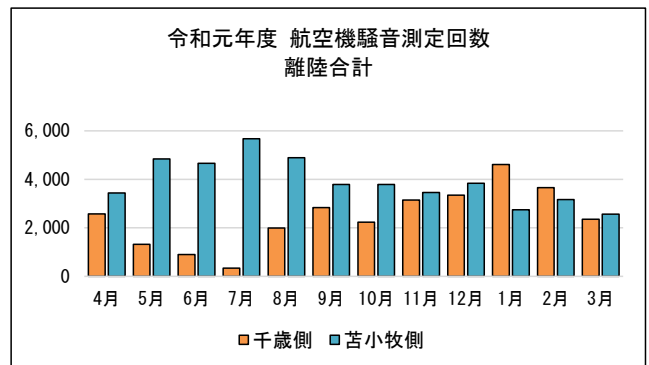
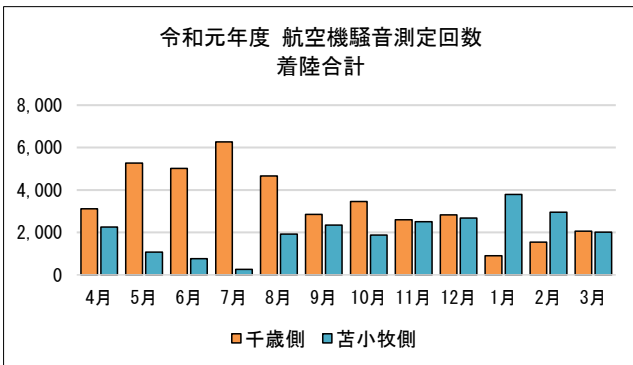
(単位：回)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
合計	千歳側	3,115	5,271	5,015	6,273	4,661	2,853	3,459	2,595	2,825	900	1,549	2,064	40,580
	苫小牧側	2,256	1,070	767	255	1,923	2,352	1,874	2,504	2,684	3,797	2,949	2,020	24,451
7:00～19:59	千歳側	2,729	4,577	4,405	5,447	4,031	2,486	2,967	2,191	2,558	824	1,362	1,776	35,353
	苫小牧側	1,952	924	638	199	1,638	1,947	1,629	2,249	2,292	3,310	2,572	1,755	21,105
20:00～6:59	千歳側	386	694	610	826	630	367	492	404	267	76	187	288	5,227
	苫小牧側	304	146	129	56	285	405	245	255	392	487	377	265	3,346

令和元年度（2019年度） 離陸数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
合計	千歳側	2,580	1,319	896	335	1,995	2,833	2,230	3,142	3,347	4,608	3,658	2,352	29,295
	苫小牧側	3,434	4,846	4,663	5,675	4,889	3,786	3,793	3,460	3,841	2,747	3,163	2,568	46,865
7:00～19:59	千歳側	2,390	1,229	806	304	1,792	2,586	2,066	2,939	3,025	4,161	3,327	2,137	26,762
	苫小牧側	3,126	4,390	4,239	5,114	4,383	3,471	3,430	3,120	3,549	2,528	2,864	2,300	42,514
20:00～6:59	千歳側	190	90	90	31	203	247	164	203	322	447	331	215	2,533
	苫小牧側	308	456	424	561	506	315	363	340	292	219	299	268	4,351

※千歳市側は旭ヶ丘局を代表地点とし、苫小牧市側は植苗局を代表地点としている。



住宅防音対策の進捗状況等について

1 令和元年度（2019年度）の実績等について

区分	意向調査 回答数	工事实績			R2 計画数	計	実施率	
		～H30	R1	うち繰越分				
千歳市	一般住宅	1,726	278	105	14	109	492	28.5%
	世帯数	1,769	289	109	15	115	513	28.9%
	集合住宅	127	12	6	0	12	30	23.6%
	世帯数	768	118	35	0	65	218	28.3%
	計	1,853	290	111	14	121	522	28.1%
	世帯数	2,537	407	144	15	180	731	28.8%
苫小牧市	一般住宅	277	75	10	0	17	102	36.8%
	世帯数	284	75	10	0	20	105	36.9%
	集合住宅	8	2	0	0	0	2	25.0%
	世帯数	81	32	0	0	0	32	39.5%
	計	285	77	10	0	17	104	36.4%
	世帯数	365	107	10	0	20	137	37.5%
合計	一般住宅	2,003	353	115	14	126	594	29.6%
	世帯数	2,053	364	119	15	135	618	30.1%
	集合住宅	135	14	6	0	12	31	23.1%
	世帯数	849	150	35	0	65	206	25.5%
	計	2,138	367	121	14	138	626	29.2%
	世帯数	2,902	514	154	15	200	868	29.9%

2 令和2年度（2020年度）の実施計画について（千歳市）

区分	R2 予算分	R1 繰越分	計
一般住宅	106	3	109
世帯数	112	3	115
集合住宅	10	2	12
世帯数	57	8	65
計	116	5	121
世帯数	169	11	180

3 令和2年度（2020年度）の現地調査について（千歳市）

区分	第1次 (4/20～ 24)	第2次 (5/25～ 29)	第3次 (6/22～ 26)	第4次 (7/27～ 31)	第5次 (8/24～ 28)	第6次 (9/28～ 10/2)	第7次 (11/2～ 11/6)	計
一般住宅	12	19	22	21	25	0	16	115
集合住宅	0	2	2	2	2	0	0	8
計	12	21	24	23	27	0	16	123

※第1次～第4次は実施件数、第5次以降は予定件数。

4 高齢者優先枠の設定について

※資料3-2を用いて説明。

【参考：（公財）新千歳空港周辺環境整備財団 組織図】



新千歳空港の 24 時間運用に伴う 住宅防音工事（高齢者優先枠）の募集

新千歳空港周辺環境整備財団では、新千歳空港の深夜・早朝時間帯における航空機の発着枠の拡大に伴い、防音対策の対象となる住宅に対し、航空機騒音を軽減するために防音工事の助成事業を行っています。

現在、意向調査票を提出されている方から順次、助成事業を進めていますが、昨年度に引き続き、特に高齢の方の工事を優先するため、「高齢者優先枠」を設定し、最高齢の方から年齢の順に工事候補住宅といたします。

つきましては、世帯におきまして、令和 4 年度までに 85 歳以上とされる方（昭和 13 年 3 月 31 日以前生まれの方）が 1 名以上居住している世帯で早期の住宅防音工事を希望する方は、以下の方法により令和 2 年（2020 年）10 月 13 日（火）までに住宅防音工事（高齢者優先枠）希望届出書を提出してください。

1 募集期間

令和 2 年（2020 年）9 月 16 日（水）～10 月 13 日（火）

2 提出方法

別添、住宅防音工事（高齢者優先枠）希望届出書を新千歳空港周辺環境整備財団まで提出してください。（郵送可、FAX 不可）

○提出・お問い合わせは、こちらまでお願いします。

（平日（月曜～金曜）の 8:45～17:15 まで）

〒066-0009 千歳市柏台南 1 丁目 3 番地の 1 千歳アルカディア・プラザ 2 階

公益財団法人 新千歳空港周辺環境整備財団

電話：0123-42-2400

3 対象となる防音工事

防音建具機能復旧工事、新規住宅防音工事、住宅防音対策の補完工事、千歳市空港周辺生活環境等対策基金事業

※ 対象となる工事は、住宅によって異なります。

(案)

4 今後の予定

- 9月16日～10月13日 高齢者優先枠の募集
- 10月中旬 対象住宅の決定及び申込者へ結果を通知
- 10月中旬 現地調査希望日及び設計事務所・施工業者選定状況調査
- 10月下旬 現地調査実施日通知
- 11月中旬 現地調査の実施及び予定住宅決定通知
- 11月下旬～ 設計事務所が住宅防音工事の設計実施
設計事務所が設計完了後に助成金交付申請書を提出
助成金交付決定後に施工業者が工事着手

5 その他

- 集合住宅に居住されている方は応募することができません。
- 高齢者優先枠による防音工事は年齢順としますが、枠数に限りがありますので、希望者多数の場合は、希望どおり工事ができない場合があります。
- 応募時点で、高齢者の住民票の住所が対象住宅と同じであることが必要です。(同居される予定の場合は募集対象となりません。)
- 提出は、持参又は郵送です。ファックスで申し込むことはできません。

第 11 条関係

住宅防音工事（高齢者優先枠）希望届出書

令和 年 月 日

公益財団法人 新千歳空港周辺環境整備財団 理事長 様

申 込 者	住 所	〒	
	フリガナ 氏 名	Ⓜ	
	電話番号	()	—

「新千歳空港の 24 時間運用に伴う住宅防音工事」について、高齢者優先枠による工事を行うことを希望します。

記

対象住宅等の所在地	市 丁目 番（番地） 号		
	宅		
住宅の所有区分	自宅 ・ 借家 ・ その他（ ）		
最高齢居住者	氏 名	生年月日	年 月 日

(注意事項)

- 募集期間は、令和 2 年(2020 年)9 月 16 日(水) から 10 月 13 日(火)までです。
郵送する場合は、必ず 10 月 12 日(月)までにポストに投函してください。
- 令和 4 年度末現在で 85 歳以上の方(昭和 13 年 3 月 31 日以前生まれの方)が複数名居住している場合は、最も年齢の高い方の氏名及び生年月日をお書きください。
- 高齢者枠は、年齢の高い方が居住される住宅から順番に選定していきます。申し込み順ではありません。
- ファックスでの申し込みは受け付けていませんので、ご注意ください。

集会施設（町内会館）に係る住宅防音工事の考え方について

1 助成の対象となる集会施設

助成の対象となる集会施設は、町内会等地域住民の組織（以下「町内会等」という。）が所有又は運営し、専ら町内会活動に使用する目的で設けられた施設とする。

ただし、町内会等以外の者が所有する施設については、町内会等による防音工事の実施に関する所有者の同意が得られているものを助成の対象とするが、便宜的、一時的に所有者の了解を得て町内会等が利用している施設、営利を目的とした施設及び特定の団体等の所属者のみが利用している施設は助成の対象としないものとする。

※合意書において、対象となる集会施設は、対策区域の指定日の時点で対策区域（①～③）内に所在又は建築確認申請が行政機関に受理されている施設となっている。

2 助成申請者

助成申請者は、町内会の代表者等とする。

3 工事内容及び助成対象室

住宅と同様の工事内容とするが、補完工事はその目的が寝室対策であることから対象としないものとする。

また、集会等の用に供する部分（以下「集会室」という。）を助成の対象とし、玄関、便所、廊下等は助成の対象としない。

4 適用工法及び助成対象工事等

標準工法を適用し、「居室」を「集会室」と読み替えるものとする。

ただし、暖房及び冷房機器については、集会室の面積に応じた能力を持つ仕様のもので設置可能とする。

また、冷房装置は、主たる集会室1室に1セットとする。

※「防音建具機能復旧工事」においては、暖房及び冷房機器の設置は対象外となっている。

5 助成対象経費

工事費は、要綱別表2-1の限度額にかかわらず、4の工事の実施に必要な額とする。

また、設計監理費は、集会施設助成対象工事費に対応する要綱別表2-1の室数に応じた別表2-2の額を限度とする。

※対象経費の算定例

新規住宅防音工事（B工法）で3室を工事する場合

<一般住宅>

工事費：限度額は611万9千円

設計監理費：限度額の611万9千円で工事した場合、別表2-2を適用し、42万8千円

<集会施設>

工事費：限度額を適用しない。

設計監理費：例えば、工事費が800万円となった場合、室数を5室とみなして別表2-2を適用し、45万9千円

集会施設（町内会館）に係る防音工事調査票（案）

名 称	
所 在 地	
所 有 者	
申請予定者	
対策区域	B区域 C区域
施設の構造	木造 R C造 その他（ ）
国補助金等の有無	有（ ） 無
工事希望時期	年
助成対象室数	室
（希望）工事内容	防音建具機能復旧工事 新規住宅防音工事 建替住宅防音工事 換気扇 台 暖房機器 台 冷房機器 台 【町内会からの質問・意見】
6 枠時の工事内容	有 無 【有の場合工事内容】
備 考	

地域振興対策の進捗状況等について

(千歳市空港周辺地域生活環境等対策基金)

1 事業の概要等

区 分	内 容
基金の 総 額	26億円(毎年2.6億円を財団に積立→10年間で造成) ※ 道と千歳市から基金造成補助金として財団に支出
基金 による 事 業	千歳市空港周辺地域生活環境等対策基金の設置及び助成金交付要綱・要領 ① 防音機能維持・拡充等対策事業 ～ 生活環境の安定・向上に資する工事 原則、住宅防音工事(本体工事・補完工事)とセットで実施 ② 防音機能確保対策事業 ～ C工法の区域のうち、合意書で示した区域において、B工法に嵩上げする工事 ③ 生活環境整備等事業 ～ 地域における調和ある発展のための施設整備等

2 事業の執行状況等

項 目	～H30年度 (実績)	R1年度 (実績)	R2年度 (見込)	合 計
歳 入 A	780,000,000	260,000,000	260,000,000	1,300,000,000
執 行 額 B	400,780,028	116,265,866	103,311,000	620,356,894
繰 越 額 A-B	379,219,972	143,734,134	156,689,000	679,643,106

3 事業の進捗状況等

事業名	進捗状況	予算(執行)額		
		～H30(実績)	R1(実績)	R2(予定)
防音機能維持・拡充等対策事業 防音機能確保対策事業	～H30(実績) 278件 R1(実績) 83件 R2(見込) 100件	276,650,404	80,413,768	100,000,000
生活環境整備等事業				
根志越Iカ-ジ`対策協議会(根志越) ～ 根志越温泉施設改修事業	H29年度整備完了 (H29.11月 完成)	60,000,000		
根志越Iカ-ジ`対策協議会(中央部) ～ 中央釜加線道路整備事業	国で遊水地の整備 後、実施予定			3,311,000
駒里連合会 ～ 駒里町内会館改修等事業	H30年度整備完了 (H30.8月 完成)	60,000,000		
祝梅町内会 ～ 祝梅第一道路整備事業	H28年度整備完了 (H28.12月 完成)	4,129,624	35,852,098	
合 計		400,780,028	116,265,866	103,311,000

新千歳空港周辺地域振興基金について

■ 基金概要

造成目標額	平成30年度末 造成済額	令和元年度 新規造成額	令和元年度末 造成済額
30億円	19億5,505万円	305万円	19億5,810万円

- ・道内で事業を展開する企業を中心に約70社に協力を要請。
- ・平成28～令和元年度で17社から総額1億1,590万円の寄附表明。
- ・そのうち令和元年度は6社から305万円の寄附金の納入。

【主な寄附企業】

(株)ニトリ	(株)JTB北海道
伊藤組土建(株)	(株)近畿日本ツーリスト北海道
(株)ツルハホールディングス	(株)日本旅行北海道
(株)アインホールディングス	(株)リクルート北海道じゃらん
サツドラホールディングス(株)	YKK AP (株)
(株)ラルズ	北海道中央バス(株)
(株)ローソン	(株)AIRDO
(株)エクセルシャノン	

■ 基金造成に向けた取組

- ・新型コロナウイルス感染症による社会情勢を踏まえ、当面の間、企業等に対する協力要請を中断。
- ・基金の確保に向け、経済界等と協議を続ける。